

# 「哲学×テクネー、あるいはアート ～哲学カフェ in Factory Art Museum Toyama～」

哲学カフェ in 富山：2017年12月24日

テクネー～技術と芸術が分かれる以前の根源～

## 1. テクネー～西洋の伝統的な概念～

▼テクネー(tekhnè, τέχνη) technique (英語)、Technik (ドイツ語) の語源 tek : 製作・建築  
絵画、彫刻などの諸芸術、医学、建築法、弁論術、料理法など**人工的な技術一般**を表す

▼ラテン語の Ars(英語の Art)に引き継がれる

Ars longa, vita brevis. 芸術は長く人生は短い？

ギリシアの医学者ヒポクラテス

リベラル・アーツ (the liberal arts) 一般教養？ 自由な市民の学問

Art→artificial (人工的) 巷で話題の...

▼ドイツ語の教養→Bildung→building

ゲーテ：ドイツ随一の教養人、詩人、劇作家、小説家、自然科学者（色彩論、形態学、生物学、地質学、自然哲学、汎神論）、政治家、法律家。

教養小説(Bildungsroman)

『ファウスト』「時間よ止まれ、汝はいかにも美しい」

スコップで地面を掘る音を人々が努力して理想の土地を作り上げ、自由を手に入れようとしているのだろう  
と感動した時

## 2. ハイデガーの場合

20世紀のドイツの哲学者、ナチスに関与したり、弟子のハンナ・アーレントと不倫したことでスキャンダルまみれの存在として有名

ハイデガーは古くから継承された西洋における**テクネー概念をひっくり返している。**

▼ハイデガーの芸術

『芸術作品の根源』

- ・芸術作品は、精神活動の所産ではない。
- ・「テクネー」は、「もの」からヴェールを剥ぎ取って、その本質をえぐる営み
- ・作者よりも「もの」が重要

▼ハイデガーの技術

『技術への問い』

- ・技術 (テクネー) は「もの」の本質を明るみに出すこと
- ・ところが、現代技術は「もの」を挑発して「用立て」することに陥っている
- ・技術者よりも「もの」が重要

## 3. まとめ

▼伝統的なテクネー

▼ハイデガーのテクネー